

目次

第 56 回年会参加者用手引き.....	1
1. 概要	1
a. コアタイム (ショートプレゼンテーションと質疑応答) の時間配分	1
b. セッション (発表者 12 名) での進行例.....	1
2. 事前の確認事項.....	2
a. 事前のインストール.....	2
b. 動作確認とデバイスの認識確認.....	2
c. マイクの ON/OFF.....	3
d. ビデオの ON/OFF.....	3
3. セッション参加の方法と注意点.....	4
a. セッションへの入室と事前提出ポスター閲覧サイト	4
b. 表示名の設定と画面表示	4
c. 受信映像や資料等の扱い	4
d. 口頭発表の質疑方法	5
e. ポスター発表の質疑方法	5
f. 退出.....	6
4. その他	6
a. 主催者側 (監視担当者) からの制御.....	6
b. 不測の事態	6
c. セキュリティ対策.....	6

第 56 回年会参加者用手引き

日本水環境学会 第 56 回年会実行委員会
 年会・シンポジウム等検討委員会
 リモート化・デジタル化推進委員会

1. 概要

本文書は、遠隔会議システム Zoom を使ったオンライン開催にあたって参加者の参考用にまとめたものです。
 発表をおこなう方は「**発表者用マニュアル**」もご参照ください。

第 56 回日本水環境学会年会はオンライン開催のため、口頭発表を Zoom のミーティングルームで行うほか、ポスターセッションを以下の方法を組み合わせて実施いたします。

1) 事前提出ポスター (PDF ファイル) の Web 掲載 (2022 年 3 月 10 日～年会終了、コメントの記入、回答が可能、事前提出ポスター閲覧サイトについては「3. セッション参加の方法と注意点」を参照)

2) コアタイム (ショートプレゼンテーションと質疑応答)

コアタイムにおいては、1 人 3 分のショートプレゼンテーションと、ブレイクアウトルームに分かれての質疑応答サイクルを繰り返す形とします。1 サイクルあたりの質疑時間は 10 分とし、1 サイクルあたり 3 人 (3 ブレイクアウトルーム) の発表を予定しています。各講演のコアタイムについては 2022 年 2 月に公開予定です。発表にあたっての注意事項 (3. セッション参加の方法と注意点, 4. その他に記載) も事前にご確認ください。

a. コアタイム (ショートプレゼンテーションと質疑応答) の時間配分

1) 10:45～12:15 の場合 (クリタ賞ポスター発表)

ショートプレゼンテーション: 10:45～

質疑応答 (ブレイクアウトルーム): 11:25～

2) 13:30～15:00 の場合 (一般ポスター発表、ライオン賞ポスター発表)

ショートプレゼンテーション: 13:30～

質疑応答 (ブレイクアウトルーム): 14:10～

b. セッション (発表者 12 名) での進行例

1) ショートプレゼンテーション (12 名、1 名 3 分)

発表者 1A → 1B → 1C → 2A → 2B → 2C → 3A → 3B → 3C → 4A → 4B → 4C

2) 質疑応答 (4 サイクル, 各 10 分)

サイクル 1 (10 分):

ブレイクアウトルーム A 発表者 1A

+

ブレイクアウトルーム B 発表者 1B

+

ブレイクアウトルーム C 発表者 1C

↓ 2 分

サイクル 2 (10 分):

ブレイクアウトルーム A 発表者 2A

+

ブレイクアウトルーム B 発表者 2B

+

ブレイクアウトルーム C 発表者 2C

↓ 2 分

サイクル 3 (10 分):

ブレイクアウトルーム A 発表者 3A

+

ブレイクアウトルーム B 発表者 3B

+

ブレイクアウトルーム C 発表者 3C

↓ 2 分

サイクル 4 (10 分):

ブレイクアウトルーム A 発表者 4A

+

ブレイクアウトルーム B 発表者 4B

+

ブレイクアウトルーム C 発表者 4C

2. 事前の確認事項

a. 事前のインストール

Zoom ビデオ会議システムを初めて利用する時は、アプリケーションのダウンロードとインストールが必要です。利用の前に最新版をインストールし直しておいてください。

- ダウンロードはこちらから <https://zoom.us/download>



ミーティング用 Zoom クライアントの
ダウンロード をクリックします。

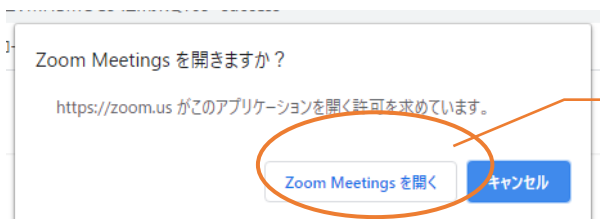
b. 動作確認とデバイスの認識確認

Zoom のテストサービスを用いて音声の送受信に問題がないか、外付けのスピーカー・マイクや Web カメラを接続する場合は、利用したいデバイスを正しく認識するか、事前に確認しておいてください。

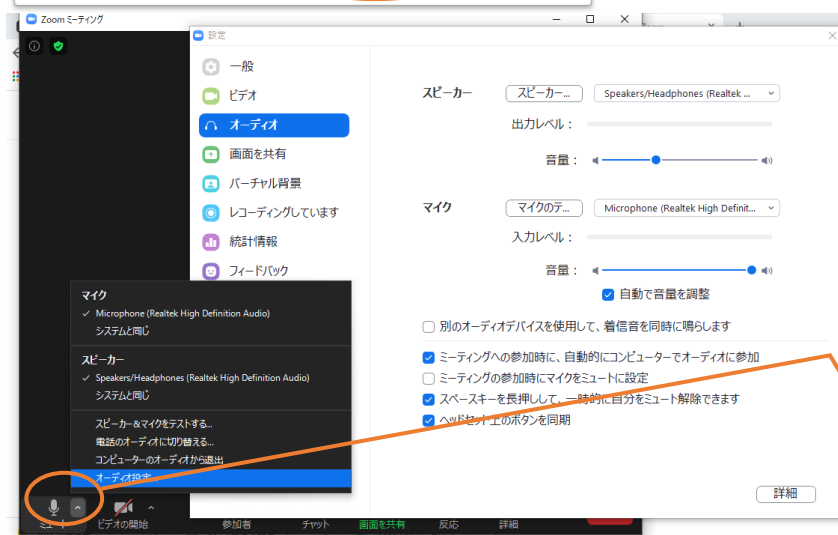
- 動作確認用のテストサービスはこちらから <https://zoom.us/test> (解説)



参加 をクリックします。



Zoom Meeting を開く をクリックします。



下の **ミュート** の隣の **⌵** をクリックして **オーディオの設定** を選ぶと、スピーカーとマイクのテストができます。

c.マイクの ON/OFF

参加者は、口頭発表中、ポスター発表コアタイムのショートプレゼンテーション中は、必ずマイクをミュートにしておいてください。

また、可能ならば音声を送受信できているかどうか、他の方と確認しておくことをお勧めします。

ブレイクアウトルームでの Q&A セッション時以外は、座長の許可なくマイクを ON にしないでください。座長もしくは年会スタッフが必要と判断した場合、強制的にマイクをミュートにすることがあります。

d.ビデオの ON/OFF

参加者は口頭発表中、ポスター発表中は、ビデオを OFF にしておいてください。

質問時はビデオを ON にしてください。



3. セッション参加の方法と注意点

a. セッションへの入室と事前提出ポスター閲覧サイト

日本水環境学会ホームページの[講演集及びオンライン参加情報 Proceedings information for WEB conference](#) にログインしてください。この ID (申込番号) と PW は入金確認後に送信されるメール「【日本水環境学会】参加証 (講演集引換券)」に記載されています。このサイトにログインすると、右下に「会場案内 (ZOOM)」へのリンクがあります。その下に記載されている認証 ID と PW でサインインしてください。このサイトに事前提出ポスター閲覧サイトへのリンクと各会場への直接リンクがあります。各会場への直接リンクをクリックして入室してください。

ID・PW 等の入室情報は、理由の如何によらず他者へ漏洩しないでください。

b. 表示名の設定と画面表示

参加者の表示名は「氏名_所属」としてください。

表示名は入室後でも変更可能です。表示名が適切でない場合は、退出していただくことがあります。

[56 年会での記載方法]

座長: 座長セッション名__氏名__所属

例: 座長 PG-1_京 華子_水環技術研

登壇者: 講演番号__氏名__所属

例: P-M-07__琵琶湖太郎__日本水環大

参加者: 氏名__所属

例: 霞 清美__水環市環境課



The screenshot shows a Zoom meeting interface. At the top, there is a clock displaying '15:00' and '12:00 + 3:00'. A context menu is open over the clock area, listing various options: '自分のオーディオをミュート解除 Alt+A', 'ビデオの開始', 'バーチャル背景...を選択', 'ビデオフィルター...を選択', 'ピン', 'ビデオを利用していない参加者を隠す', 'セルフビューを非表示', and '名前の変更'. Two callout boxes provide instructions: one points to the right-click action to open the menu, and another points to the 'ビデオを利用していない参加者を隠す' option, advising to use it to hide non-video participants.

発表者が画面共有をおこなうと、全画面表示になることがあります。画面のどこかをダブルクリックすると全画面表示と標準表示が変わります。

c. 受信映像や資料等の扱い

受信映像や発表資料の保存 (画面キャプチャを含む)、録音、再配布は禁止です。必要な場合は、事前にすべての関係者に許可を得てください。

d. 口頭発表の質疑方法

口頭発表においては、発言の意思を「チャット」または「手を挙げる」機能で伝え、座長から発言の許可を得た上で、ミュート解除を確認し、ビデオを ON にして所属と名前を名乗ってから発言してください。

*「手を挙げる」機能

画面下部の「反応」をクリックし、「手を挙げる」を選ぶ。

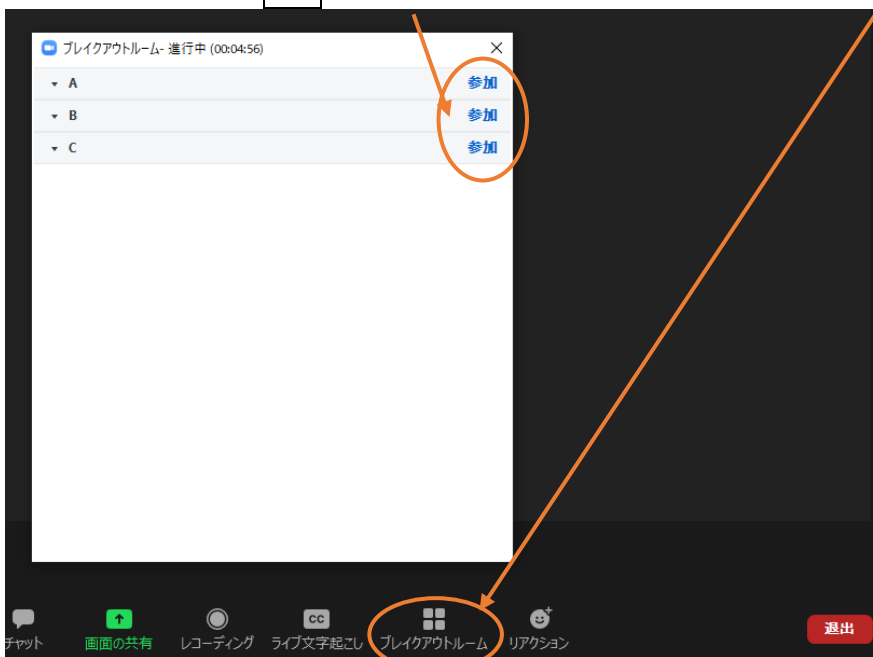


e. ポスター発表の質疑方法

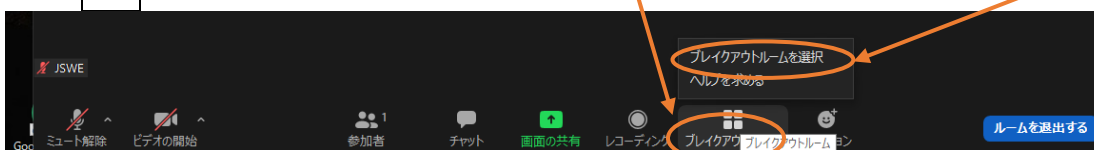
ポスター発表コアタイムは、ショートプレゼンテーションと質疑応答（ブレイクアウトルーム）からなります（1. 概要参照）。ショートプレゼンテーションでの質疑時間はありません。ブレイクアウトルームでの質疑応答時は、ビデオを ON にし、発表者が気づくのを待って発言してください。

事前提出ポスター閲覧サイト（3/10～3/18）にコメントや質問を記入することができます。年会開催後は閲覧サイトが閉鎖されますので、回答については開催中にご確認ください。

① 質疑応答はブレイクアウトルームでおこなってください。「ブレイクアウトルーム」をクリックし、該当するブレイクアウトルームの「参加」をクリックすると参加できます。



② 別のブレイクアウトルームに移動する場合は、「ブレイクアウトルーム」をクリックし、「ブレイクアウトルームを選択」で移動先のブレイクアウトルームを選んでください。



f. 退出

セッションから退出する際は、**退出**を押し、**ミーティングから退出**してください。**ブレイクアウトルームを退出**を選ぶとメインセッションに戻ります。



別のセッションに参加する場合はオンライン参加情報画面に掲載されている「各セッションの WEB 会議室情報」から改めて入室してください。

4. その他

a. 主催者側（監視担当者）からの制御

セッション中に問題等が発生した場合、監視担当者からの連絡等がチャットに表示されることがあります。無用な音声の流入や不安定なネットワークからの接続などによりセッション運用に支障があると判断される場合には、監視担当者から該当者に対してミュートや強制退室の操作を行います。

b. 不測の事態

Zoom ミーティングルームが何らかの妨害等によって利用できなくなった場合、主催者側で該当するミーティングルームを終了させます。当該セッションの代替のミーティングルームの URL とパスコードにつきましては、日本水環境学会のメールアドレスから、5 分後の再開を目的に参加登録者全員にメールで連絡します。

c. セキュリティ対策

講演集及びオンライン開催参加情報を記載したページへ入るためのログイン ID と PW 及び会場案内 (Zoom) ページへの認証 ID と PW は、参加費納入済の参加登録者のみに案内するものなので流出させないでください。

また、著作権を侵害する行為をしてはなりません。

Zoom というオープンなツールを使用している限り、我々の想像しえない事故やトラブルが起こらないとも限らないことを理解し、十分に注意したうえで参加し、公序良俗に反しない行動をお願いします。